

配缶量、残食量を 計量 & 自動記録

コードスキャン式計量記録装置

ハカレコ[®]

-HAKAREC[®]-



詳しくはこちらから

ハカレコとは？

クラス、料理ごとの配缶量や残食量を計量&自動記録する機器です。従来の配缶量の確認、残食の移し替え作業や手書き作業が**不要**になります。喫食状況を把握することで**適切な栄養管理**につながります。

利用者の声

子どもたちにグラフを見せたら意識が変わり、自ら進んで食べるようになってくれました。子どもたち自身がグラフのデータを理解することは、食育に繋がるのだと実感しています。

(A市給食センター N先生)

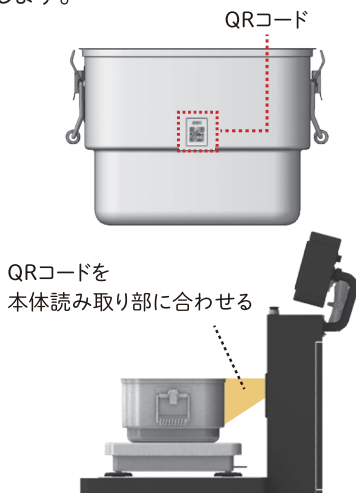


計量～グラフ化まで

簡単 3 STEP

STEP1

食缶に貼られた QR コード※1 を本体読み取り部に合わせると、画面に学校名、クラス、食缶の種類等が表示されます。配缶時は料理の配缶指示量も自動で表示します。



STEP2

ボタンを押すだけ！
クラスごとに「配缶量」「残食量」を記録・データ化します。

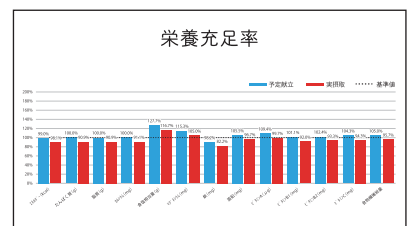


計量記録
ボタン(点灯)



STEP3

付属ソフト「ミルレポ」に記録したデータを取り込み、栄養管理ソフト※2 と連携することで最大 11 種類のレポートを自動生成できます。

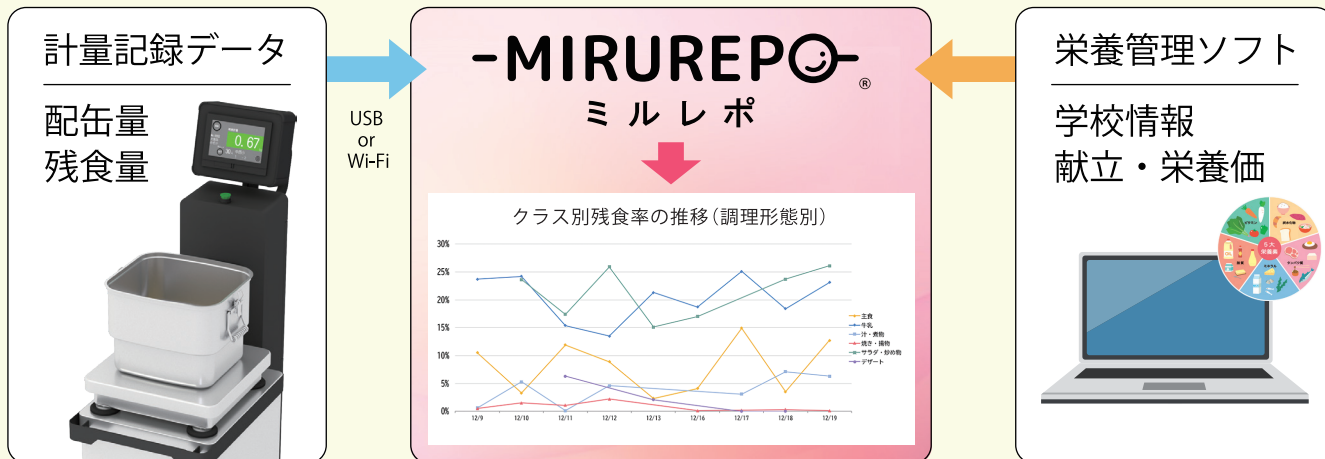


※1 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※2 連携可能な栄養管理ソフト(一例)は裏面をご覧ください。

栄養評価や献立作成に役立つ〈食育指導支援ソフト〉ミルレポ

ミルレポは、ハカレコに付属する食育指導支援ソフトです。ハカレコで記録したデータを栄養管理ソフトと連携することでクラス別残食率や栄養充足率など最大 11 種類のレポートを自動生成できます。栄養評価や献立作成に役立ち、栄養管理や食育をサポートします。

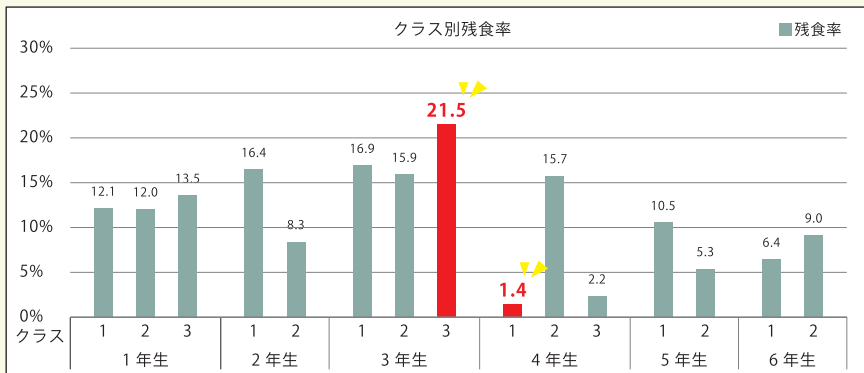


連携可能な 栄養管理ソフト(一例)

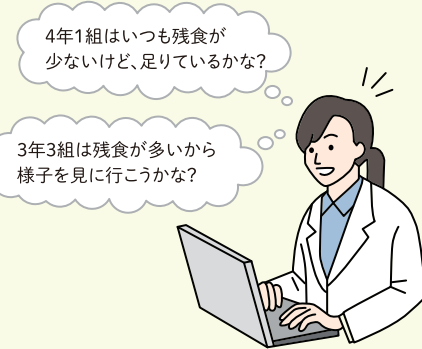
※仕様によって連携できない場合があります。
掲載のない栄養管理ソフトについても対応可能な
場合があります。詳細はお問い合わせください。



任意の学校のクラス別残食率を見ることや、
検索期間・調理形態の絞り込みもできるため、喫食量を把握できます。



※グラフはイメージです。



用途	型式	外形寸法(mm) 間口 奥行 高さ	電源	定格消費電力(W)	重量(kg)	伝送方式
配缶計量	HREC-H	394×775×1190	単相200V/単相100V	30	60	USB
	HREC-H-w					Wi-Fi
残食計量	HREC-Z	394×775×1320	単相200V/単相100V	30	60	USB
	HREC-Z-w					Wi-Fi



安全に関するご注意

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
誤った使い方をされますと事故の原因になります。

製品の仕様及び外観は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。
このカタログは、2026年6月現在の内容です。

2606



ISO 9001:2015 認証取得
認証範囲:生産本部
奈良工場/群馬工場



株式会社 中西製佐所

■ 東京本社 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目26番2号 新川INSビル
TEL (03) 5541-6333 FAX (03) 5541-0155

■ 大阪本社 〒544-0015 大阪市生野区巽南五丁目4番14号
TEL (06) 6791-1111 FAX (06) 6793-5151

問合せ先